

# 一般社団法人愛知県言語聴覚士会 令和5年度総会議案書

日時：2023年6月11日（日）

11時45分から13時00分

会場：ウインクあいち

一般社団法人  
愛知県言語聴覚士会

# 目 次

総会次第・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

## 議事

第1号議案 役員を選任に関する件・・・・・・・・・・・・・・2

第2号議案 令和4年度事業報告に関する件・・・・・・・・・・3～5

第3号議案 令和4年度収支決算報告に関する件・・・・・・6～12

## 報告

1) 令和5年度事業計画案に関する件・・・・・・・・・・・・・・13～15

2) 令和5年度収支予算案に関する件・・・・・・・・・・・・・・16～18

3) 令和6年度総会学術集会開催の件・・・・・・・・・・・・・・19

資料 組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

# 一般社団法人愛知県言語聴覚士会

## 令和5年度総会次第

1. 開会宣言

2. 議事

第1号議案 役員を選任に関する件

第2号議案 令和4年度事業報告に関する件

第3号議案 令和4年度収支決算報告に関する件

3. 報告

1) 令和5年度事業計画案に関する件

2) 令和5年度収支予算案に関する件

3) 令和6年度総会学術集会開催の件

4. 議長団解任

5. 閉会

第1号議案

役員を選任に関する件 (令和5年度・令和6年度)

一般社団法人愛知県言語聴覚士会 役員候補者名簿

【理事】 (50音順 立候補10名 理事会推薦3名)

犬飼 晃見	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
大岡 治恵	日本福祉大学中央福祉専門学校
國友 晴洋	日本福祉大学中央福祉専門学校
櫻井 隆晃	国立病院機構 名古屋医療センター
佐藤 堯俊	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
佐藤 裕紀	医療法人御幸会デイケアローズ
杉浦 哲平	言語聴覚士国家試験塾「リンゴの樹」
鈴木 勝	医療法人偕行会名古屋共立病院
東俣 淳子	豊田市こども発達センター
中橋 聖一	国立病院機構 名古屋医療センター
濱嶋 裕一	豊橋市こども発達センター
村瀬 文康	訪問看護ステーションほたるみどり
山本 裕泰	名古屋大学医学部附属病院

【監事】 (50音順 理事会推薦2名)

田中 克典	豊川さくら病院
山本 実	豊橋市民病院

## 第2号議案

# 令和4年度事業報告に関する件

### 〈1. 会員の知識・技術等の向上に関すること〉

1. 新人研修会を開催した
2. 一般社団法人日本言語聴覚士協会の基礎講座6講座を岐阜県言語聴覚士会・三重県言語聴覚士会と共同でオンラインにて開催した
3. 専門研修会（聴覚1回、小児1回、成人2回〈オンライン〉）を開催した
4. 令和4年度、診療報酬改定の情報を収集し、会員への情報提供を行った

### 〈2. 総会・学術集会の開催に関すること〉

1. 第16回一般社団法人愛知県言語聴覚士会総会・学術集会を開催した

### 〈3. 言語聴覚士・言語聴覚療法の普及・啓発に関すること〉

1. ニュースレターを4回発行した（Vol.18 第1号～4号）
2. ホームページの管理運営を行った
3. 求人情報提供を行った
4. 「ウェルフェア2022～福祉・医療・健康の総合展～」に出展し、ブース内において言語聴覚・嚥下等に関する情報発信を行った。
5. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会と共催による「チャレンジドフェア2022」の準備を行い、Web上に情報発信を行った
6. 住民への啓発活動を行った
7. 関連諸機関への渉外活動を行った

### 〈4. 障がい児者活動の支援に関すること〉

1. 障がい児者関連団体との連携を行い、その活動を支援した
2. ホームページ上の障がい児者関連団体の情報を管理した
3. 障がい児者関連団体の情報を会員へ提供した
4. 失語症者向け意思疎通支援者養成事業を、愛知県の委託を受け実施した
5. 失語症者向け意思疎通支援者派遣事業を、愛知県・名古屋市等の委託を受け実施した
6. 失語症者向け意思疎通支援事業の広報活動として、法人ホームページに事業専用ページ作成、リーフレットの配布を実施した
7. 失語症者向け意思疎通支援者団体の設立にむけて準備を行った

#### 〈5. 地域包括ケアシステムに関すること〉

1. 愛知県訪問リハビリテーション連絡協議会の活動に参加した
2. 地域包括ケアシステム及び地域リハビリテーションに関連する、公的機関及び他団体との連携を行った
3. 地域包括ケアシステム及び介護予防に関する情報収集、人材育成を行った
4. 地域包括ケアシステム及び介護予防に関する啓発活動を行った
5. 地域リハビリテーションに関する研修会をオンラインにて開催した
6. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会・公益財団法人愛知県栄養士会・公益財団法人愛知県歯科衛生士会と協力し、介護予防指導者育成事業等の活動に参加した

#### 〈6. 地域の言語聴覚士の交流・連携に関すること〉

1. 「ST のいる施設」情報の管理と会員調査・地域への情報発信を行った
2. COVID-19 に関するアンケート調査結果をまとめ、会員へ周知した
3. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会と協力し、地域包括ケアシステム及び介護予防に関する情報管理を行った
4. 地域ブロックの組織化の推進・支援を行った
5. 地域ブロック会のアンケート調査を行った
6. 新人交流会を開催した

#### 〈7. 小児の連携に関すること〉

1. 小児の医療福祉教育の連携に関わる事業を行った
2. 名古屋市特別支援教育専門家チーム事業に協力した
3. 小児連携部企画（セミナー）を開催した
4. 日本言語聴覚士協会特別支援教育連携担当者会議に出席し情報交換を行った

#### 〈8. 関連団体との連携に関すること〉

1. 公的機関及び他団体との連携を図り、それに関わる事業等に参加した
2. 一般社団法人日本言語聴覚士協会都道府県士会会長会議に出席した
3. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会と連携し、愛知県三士会会長協議会を3回開催した
4. 岐阜県言語聴覚士会・三重県言語聴覚士会と連携した
5. 他都道府県の言語聴覚士会との連携を図った
6. 他団体等への諸文書を受領、発送、作成、保管した

#### 〈9. 災害対策に関すること〉

1. 災害支援について情報収集を行った
2. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会と協働し、災害発生時の会員安否確認システム訓練を実施した
3. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会の災害対策委員会と連携した
4. 公的機関及び他団体との災害支援における連携を図りそれに関わる事業等に参与した

#### 〈10. その他、本会の目的を達成するために必要な事業〉

1. 正会員、準会員、学生会員ならびに賛助会員の募集および管理を行った
2. 刊行物その他の発送および保管を行った
3. 理事会を12回開催した
4. 理事会の議事録を作成、保管を行った
5. ニュースレターに理事会報告の掲載を行った
6. 諸文書を受領、発送、作成、保管を行った
7. 会員管理システムを整備した
8. 会費の管理を行い、会の運営、理事会および各部局の活動においての支出を執行した
9. 令和4年度の収支決算報告を行い、令和5年度の予算の立案を行った
10. 会員の個人情報保護に関する管理を行った
11. コンピューター等の運用に関するリスク管理を行った
12. リスクマネジメントの動向・調査・報告に関する活動を行った

第3号議案

令和4年度収支決算報告に関する件

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

一般社団法人愛知言語聴覚士会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
【流動資産】			
現金及び預金	7,260,192	7,186,428	73,764
流動資産合計	7,260,192	7,186,428	73,764
資産の部合計	7,260,192	7,186,428	73,764
<b>II. 負債の部</b>			
【流動負債】			
未払金 ※1	0	0	0
預り金 ※2	0	2,856	△2,856
仮受金 ※3	2,552,057	2,567,282	△15,225
流動負債合計 ※4	2,552,057	2,570,138	△18,081
負債の部合計	2,552,057	2,570,138	△18,081
<b>III. 正味財産の部</b>			
一般正味財産	4,708,135	4,616,290	91,845
その他正味財産	4,708,135	4,616,290	91,845
繰越正味財産	4,708,135	4,616,290	91,845
正味財産の部合計	4,708,135	4,616,290	91,845
負債及び正味財産合計	7,260,192	7,186,428	73,764

※1 謝金 次年度支払い分

※2 源泉徴収 次年度納入分

※3 愛知県・名古屋市補助金返還予定分

※4 次年度支出予定金合計



# 正味財産増減計算書

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

一般社団法人愛知言語聴覚士会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
【経常収益】			
年会費収入	3,960,000	3,901,000	59,000
入会金収入	132,000	90,000	42,000
事業収入	780,543	203,000	577,543
広告収入	132,000	85,000	47,000
補助金等収入	1,517,943	1,606,758	△88,815
寄付金収入	0	0	0
経常収益合計	6,522,486	5,885,758	636,728
			0
【経常費用】			0
事業費及び管理費合計	6,521,145	4,458,577	2,062,568
当期経常増減額	1,341	998,963	△997,622
			0
【経常外収益】			0
受取利息	34	19	15
その他雑収入	90,470	320,090	△229,620
経常外収益合計	90,504	320,106	△229,602
当期一般正味財産増減額	91,845	1,319,069	△1,227,224
一般正味財産期末残高	91,845	1,319,069	△1,227,224
			0
正味財産期末残高	91,845	1,319,069	△1,227,224

## 事業費及び管理費内訳書(勘定科目別)

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

一般社団法人愛知言語聴覚士会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
業務委託費	3,399,098	2,067,644	1,331,454
渉外費	3,000	2,500	500
会議費	24,870	19,446	5,424
旅費交通費	391,784	177,765	214,019
通信運搬費	299,788	499,490	△199,702
消耗品費	139,392	157,797	△18,405
印刷製本費	415,828	49,745	366,083
支払手数料	35,236	25,816	9,420
会費	69,000	0	69,000
賃借料	218,320	290,620	△72,300
保険料	42,840	6,300	36,540
租税公課	71,000	71,000	0
支払報酬料	1,364,650	1,242,600	122,050
雑費	46,339	63,178	△16,839
事業費及び管理費合計	6,521,145	4,673,901	1,847,244

## 【内部管理資料①】

## 収入の部 内訳書

(単位:円)

内 訳	令和4年度予算額	令和4年度決算額	差異	備考
1. 年会費収入				
正会員年会費	3,960,000	3,870,000	△ 90,000	
賛助会員年会費	80,000	90,000	10,000	
小計	4,040,000	3,960,000	△ 80,000	
2. 入会金収入	80,000	132,000	52,000	
小計	80,000	132,000	52,000	
3. 事業収入				
総会・学術集会参加費	1,500,000	536,043	△ 963,957	
新人研修会専門研修会参加費	352,500	160,500	△ 192,000	
基礎講座参加費	0	0	0	
失語症意思疎通支援事業テキスト販売代	28,000	32,000	4,000	
地域リハビリテーション研修会参加費	50,000	0	△ 50,000	オンライン開催で徴収せず
新人歓迎会参加費	0	0	0	
小児連携部企画参加費	45,000	52,000	7,000	
小計	1,975,500	780,543	△ 1,194,957	
4. 広告収入				
企業展示協賛費	100,000	42,000	△ 58,000	
求人広告	75,000	90,000	15,000	
小計	175,000	132,000	△ 43,000	
5. 補助金等収入				
日本言語聴覚士協会補助金	50000	50,000	0	
介護予防人材育成研修(愛知県理学療法士会より)	300000	90,470	△ 209,530	愛知県医療介護総合確保基金
失語症者向け意思疎通支援者養成講習会委託事業	1045000	881,338	△ 163,662	* 1045000-881338(返還分)
失語症者向け意思疎通支援者派遣事業委託費(愛知県)	956,000	292,663	△ 663,337	* 956000-292663(返還分)
失語症者向け意思疎通支援者派遣事業委託費(名古屋市)	2,019,000	293,942	△ 1,725,058	* 2019000-293942(返還分)
小計	4,370,000	1,608,413	△ 2,761,587	↑*交付金額-令和5年4月以降返還金額
6. 経常外収益				
受取利子	500	34	△ 466	
その他雑収入	0	0	0	
小計	500	34	△ 466	
収入合計	10,641,000	6,612,990	△ 4,028,010	
前期繰越金(繰越正味財産)	4,616,290	4,616,290	0	
合計	15,257,290	11,229,280	△ 4,028,010	

## 【内部管理資料②】

## 支出の部 管理費内訳書(部局別)

(単位:円)

部 局	令和4年度予算額	令和4年度決算額	差異	備考
1. 学術部	53,000	4,490	48,510	オンライン会議
2. 研修部	4,500	2,812	1,688	
3. 広報部	51,370	43,330	8,040	
4. 啓発活動部	0	0	0	
5. 渉外部	43,000	13,536	29,464	
6. 障がい児者活動支援部	15,000	6,287	8,713	
7. 地域包括ケア推進部	27,110	1,480	25,630	
8. ブロック部	20,000	0	20,000	
9. 小児連携部	69,040	12,760	56,280	オンライン会議
10. 保険部	0	0	0	
11. 災害対策委員会	0	0	0	
12. 事務局				
事務局事務費	456,250	246,623	209,627	通信運搬費削減
事務局委託費	40,000	40,000	0	
司法書士・会計士等業務委託料	62,000	58,600	3,400	
理事会会議費・理事交通費	6,000	15,900	△ 9,900	
市県民税	71,000	71,000	0	
リスク管理部	21,000	33,986	△ 12,986	
予備費	50,000	0	50,000	
13. 選挙関連経費	802,200	470,908	331,292	無投票
管理費合計	1,791,470	1,021,712	769,758	

## 【内部管理資料③】

## 支出の部 事業費内訳書(部局別)

(単位:円)

部局 事業名	令和4年度予算額	令和4年度決算額	差異	備考
1. 学術部				
当該年度学術集会	1,658,000	1,623,392	34,608	
次年度学術集会準備	301,560	471,450	△ 169,890	
2. 研修部				
新人研修会・専門研修会	133,720	137,525	△ 3,805	
基礎講座	0	0	0	令和4年度は岐阜県・三重県開催
3. 広報部				
HP作成管理費	204,188	177,188	27,000	
4. 啓発活動部				
ウェルフェア	210,000	170,910	39,090	
5. 渉外部				
リーフレット配布	7,000	5,760	1,240	
6. 障がい児者活動支援部				
関係団体支援	65,000	56,688	8,312	
意思疎通支援事業(一般)	11,000	3,386	7,614	
意思疎通支援養成事業	1,073,000	881,338	191,662	愛知県基金事業
意思疎通支援派遣事業(愛知県)	956,000	292,663	663,337	愛知県基金事業
意思疎通支援派遣事業(名古屋市)	2,019,000	293,942	1,725,058	名古屋市基金事業
7. 地域包括ケア推進部				
介護予防人材育成研修	300,000	90,100	209,900	愛知県医療介護総合確保基金
地域リハビリテーション研修会	67,000	20,209	46,791	オンライン開催
地域リーダー研修	0	0	0	オンライン開催
介護予防推進リーダー研修	50,000	24,640	25,360	
介護予防啓発活動	48,000	31,849	16,151	
8. ブロック部				
			0	
「言語聴覚士のいる施設」管理	80,000	0	80,000	中止
地域ブロック制研修会(地区会)	8,000	0	8,000	オンライン開催
地域ブロック制研修会(代表者会)	20,000	0	20,000	オンライン開催
新人交流会	40,000	0	40,000	
9. 小児連携部				
			0	
チャレンジドフェア	479,300	62,119	417,181	日程、内容縮小で開催
企画セミナー	58,000	39,660	18,340	
10. 保険部				
			0	
	0	0	0	
11. 災害対策委員会				
			0	
情報収集活動	226,000	102,354	123,646	
12. 事務局				
			0	
定期刊行物発行事業	1,203,000	1,014,260	188,740	
事業費合計	9,217,768	5,499,433	3,718,335	

## 監査報告書

私どもは、一般社団法人愛知県言語聴覚士会の令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の業務の執行および会計状況につき監査を実施いたしました。

業務の執行は、会則、理事会の決議に基づき誠実に行われており、令和5年度の決算書は妥当なものと認めます。

令和5年4月16日

監事 志村 栄二 

監事 甘利 秘 

## 令和5年度事業計画案に関する件

### 〈1. 会員の知識・技術等の向上に関すること〉

1. 新人研修会を開催する
2. 一般社団法人日本言語聴覚士協会の基礎講座6講座を岐阜県言語聴覚士会・三重県言語聴覚士会と共同で開催する
3. 専門研修会（聴覚1回、小児1回、成人2回）を開催する
4. 令和6年度、診療報酬改定に関する情報収集及び会員への情報提供を行う
5. 令和6年度、介護報酬改定に関する情報収集及び会員への情報提供を行う

### 〈2. 学術集会の開催に関すること〉

1. 第17回一般社団法人愛知県言語聴覚士会総会・学術集会の準備を行う

### 〈3. 言語聴覚士・言語聴覚療法の普及・啓発に関すること〉

1. ニュースレターを4回発行する（Vol.19第1号～4号）
2. ホームページの管理運営を行う
3. 求人情報提供を行う
4. 「ウェルフェア2023～福祉・医療・健康の総合展～」に出展し、ブース内において言語聴覚・嚥下等に関する情報発信を行う
5. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会と共催による「チャレンジドフェア2023」の準備を行う
6. 住民への啓発活動を行う
7. 関連諸機関への渉外活動を行う

### 〈4. 障がい児者活動の支援に関すること〉

1. 障がい児者関連団体との連携を行い、その活動を支援する
2. ホームページ上の障がい児者関連団体の情報を管理する
3. 障がい児者関連団体の情報を会員へ提供する
4. 失語症者向け意思疎通支援者養成事業を、愛知県の委託を受け実施する
5. 失語症者向け意思疎通支援者派遣事業を、愛知県・名古屋市等の委託を受け実施する
6. 失語症者向け意思疎通支援事業の広報活動を実施する
7. 失語症者向け意思疎通支援者団体の設立にむけての準備を行う

### 〈5. 地域包括ケアシステムに関すること〉

1. 愛知県訪問リハビリテーション連絡協議会の活動に参加する
2. 地域包括ケアシステム及び地域リハビリテーションに関連する、公的機関及び他団体との連携を行う
3. 地域包括ケアシステム及び介護予防に関する情報収集、人材育成を行う
4. 地域包括ケアシステム及び介護予防に関する啓発活動を行う
5. 地域リハビリテーションに関する研修会を開催する
6. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会・公益財団法人愛知県栄養士会・公益財団法人愛知県歯科衛生士会と協力し、介護予防指導者育成事業等の活動に参加する

#### 〈6. 地域の言語聴覚士の交流・連携に関すること〉

1. 「STのいる施設」情報の管理と会員調査・地域への情報発信を行う
2. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会と協力し、地域包括ケアシステム及び介護予防に関する情報管理を行う
3. 地域ブロックの組織化の推進・支援を行う
4. 地域ブロック会を開催する
5. 新人交流会を開催する

#### 〈7. 小児の連携に関すること〉

1. 小児の医療福祉教育の連携に関わる事業を行う
2. 名古屋市特別支援教育専門家チーム事業に協力する
3. 小児連携部企画を開催する
4. 日本言語聴覚士協会特別支援教育連携担当者会議に出席し情報交換を行う

#### 〈8. 関連団体との連携に関すること〉

1. 公的機関及び他団体との連携を図り、それに関わる事業等に参加する
2. 一般社団法人日本言語聴覚士協会都道府県士会会長会議に出席する
3. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会と連携し、愛知県三士会長協議会を必要回数開催する
4. 岐阜県言語聴覚士会・三重県言語聴覚士会と連携する
5. 他都道府県の言語聴覚士会との連携を図る
6. 他団体等への諸文書を受領、発送、作成、保管する

#### 〈9. 災害対策に関すること〉



1. 災害支援について情報収集を行う
2. 災害発生時の会員安否確認システムについて検討し、訓練を行う
3. 公益社団法人愛知県理学療法士会・一般社団法人愛知県作業療法士会の災害対策委員会と連携する
4. 公的機関及び他団体との災害支援における連携を図りそれに関わる事業等に参与する

#### 〈10. その他、本会の目的を達成するために必要な事業〉

1. 正会員ならびに賛助会員の募集および管理を行う
2. 刊行物その他の発送および保管を行う
3. 理事会を必要回数開催する
4. 理事会の議事録を作成、保管を行う
5. ニュースレターに理事会報告の掲載を行う
6. 諸文書を受領、発送、作成、保管を行う
7. 会費の管理を行い、会の運営、理事会および各部局の活動においての支出を執行する
8. 令和5年度の収支決算報告を行い、令和6年度の予算の立案を行う
9. 会員情報を管理し、個人情報保護に努める
10. コンピューター等の運用に関するリスク管理をする
11. リスクマネジメントの動向・調査・報告に関する活動を行う

## 報告事項2) 令和5年度収支予算案に関する件

## 予 算

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

## I. 収入の部

(単位:円)

内 訳	令和5年度予算額	備 考	参考(令和4年度決算額)
1. 年会費収入			
正会員年会費	3,960,000	6000 × 660	3,870,000
賛助会員年会費	80,000	10000 × 8	90,000
小計	4,040,000		3,960,000
2. 入会金収入			
小計	80,000	2000 × 40	132,000
3. 事業収入			
総会・学術集会参加費	980,000		536,043
新人研修会専門研修会参加費	235,000		160,500
基礎講座参加費	20,000	令和4年度は岐阜県・三重県開催 令和5年度は基礎講座1~3を愛知県主催	0
失語症意思疎通支援事業テキスト販売代	50,000	25名受講	32,000
地域リハビリテーション研修会参加費	0	参加費は徴収しない	0
新人交流会参加費	0	参加費は徴収しない	0
小児連携部企画参加費	45,000		52,000
小計	1,330,000		780,543
4. 広告収入			
企業展示協賛費	50,000		42,000
求人広告	80,000	求人掲載16件 (5,000 × 16)	90,000
小計	130,000		132,000
5. 補助金等収入			
日本言語聴覚士協会補助金	50,000		50,000
介護予防人材育成研修(愛知県理学療法士会より)	300,000	愛知県医療介護総合確保基金	90,470
失語症者向け意思疎通支援者養成講習会委託事業	1,050,815		881,338
失語症者向け意思疎通支援者派遣委託費(愛知県)	949,724		292,663
失語症者向け意思疎通支援者派遣委託費(名古屋市)	2,013,000		293,942
小計	4,363,539		1,608,413
6. 経常外収益			
受取利子	500		34
その他雑収入	0		0
小計	500		34
当期収入合計	9,944,039		6,612,990
前期繰越金(繰越正味財産)	4,708,135		4,616,290
当期収入合計+前期繰越金	14,652,174		11,229,280

## Ⅱ. 支出の部 1. 管理費

部 局	令和5年度予算額	備 考	参考(令和4年度決算額)
1. 学術部	58,000		4,490
2. 研修部	4,500		2,812
3. 広報部	48,370		43,330
4. 啓発部	0	オンライン会議	0
5. 渉外部	43,000		13,536
6. 障がい児者活動支援部	20,000		6,287
7. 地域包括ケア推進部	27,480		1,480
8. ブロック部	0	オンライン開催	0
9. 小児連携部	94,740	日本言語聴覚士協会特別支援教育連携担当者会議 旅費含む	12,760
10. 保険部	0		0
11. 災害対策委員会	0		0
12. 事務局			
事務局事務費	350,250		246,623
事務局委託費	40,000		40,000
司法書士・会計士等業務委託料	62,000		58,600
理事会会議費・理事交通費	60,000		15,900
市県民税	71,000		71,000
リスク管理費	48,000		33,986
予備費	50,000		0
13. 選挙関連経費	2,000		470,908
管理費合計	979,340		1,021,712

## 2. 事業費

部局 事業名	令和5年度予算額	備 考	参考(令和4年度決算額)
1. 学術部			
当該年度学術集会	1,080,500		1,623,392
次年度学術集会準備	349,620		471,450
2. 研修部			
新人研修会・専門研修会	133,720		137,525
基礎講座	42,000	令和4年度は岐阜県・三重県開催 令和5年度は基礎講座1～3を愛知県が主催	0
3. 広報部			
HP作成管理費	197,588	HP管理、システムサポート料	177,188
4. 啓発部			
ウェルフェア	176,000		170,910
5. 渉外部			
リーフレット配布	7,000		5,760

部局 事業名	令和5年度予算額	備 考	参考(令和4年度決算額)
<b>6. 障がい児者活動支援部</b>			
関係団体支援	25,000		56,688
意思疎通支援事業(一般)	56,000	学会交通費・宿泊費含む	3,386
意思疎通支援養成事業	1,100,815	愛知県基金事業	881,338
意思疎通支援派遣事業	949,724	愛知県基金事業	292,663
意思疎通支援派遣事業	2,013,000	名古屋市基金事業	293,942
<b>7. 地域包括ケア推進部</b>			
介護予防人材育成研修	300,000	愛知県医療介護総合確保基金	90,100
地域リハビリテーション研修会	44,209		20,209
地域リーダー研修	0	オンライン開催	0
介護予防推進リーダー研修	50,000		24,640
介護予防啓発活動	48,209		31,849
<b>8. ブロック部</b>			
「言語聴覚士のいる施設」管理	0	オンラインで情報収集	0
地域ブロック制研修会(地区会)	0	オンライン開催	0
地域ブロック制研修会(代表者会)	20,000		0
新人交流会	40,000		0
<b>9. 小児連携部</b>			
チャレンジドフェア	181,400	令和5年度は2日間現地開催予定	62,119
企画セミナー	77,500		39,660
<b>10. 保険部</b>			
	0		0
<b>11. 災害対策委員会</b>			
情報収集活動	196,000	JIMTEF研修・三士会合同災害対策会議 研修負担金等	102,354
<b>12. 事務局</b>			
定期刊行物発行事業	1,203,000		1,014,260
事業費合計	8,291,285		5,499,433
事業費及び管理費支出合計	9,270,625		6,521,145

### Ⅲ. 収支差額

前期繰越金	4,708,135		4,616,290
当期収入合計	9,944,039		6,612,990
当期収入合計+前期繰越金	14,652,174		11,229,280
事業費及び管理費支出合計	9,270,625		6,521,145
次期繰越金(繰越正味財産)	5,381,549		4,708,135

報告事項3)

## 令和6年度総会学術集会開催の件

総会日時：令和6年6月30日(日)

総会会場：ウインクあいち

大会長：土屋 美智子（日本聴能言語福祉学院）